



未来発展の前進基地  
先端・革新ハブ都市 釜山



INVEST IN  
BUSAN





# 未来を変える技術力と幅広い産業基盤 無限成長の力量を持つ 大韓民国



韓国はGDP約1.8兆ドルの経済規模を持つ世界10位の経済大国であり、2022年6月末時点で外貨準備高は世界9位、貿易規模は2年連続輸出6千億ドル突破と過去最大の輸出実績を達成し、史上初の貿易額世界6位を達成しました。

## 経済自由指数は世界15位にランクイン

法治主義、規制効率性、政府規模、市場開放性の4分野12項目で184カ国中15位を占めました。(アメリカ25位、イギリス28位、日本31位)

\* 出典: The Heritage Foundation (2023)

## 東アジアの中心、物流ハブコリア

釜山港の積み替え物量(2022)世界2位

コンテナ貨物処理実績(2022)世界7位

韓国は中国や日本と隣接し、世界の主要国や都市を海洋と航空で迅速に連結できる最上の物流インフラを備えており、仁川空港国際線航空貨物処理量(2021)世界2位、総航空貨物処理量(2021)は世界5位に選ばれました。

\* 出典: 国際空港協会(Airports Council International, ACI), 釜山港湾公社, 海洋水産部, UNCTAD

## 製造業競争力世界第3位、製造業中心の輸出強国

製造業がGDP内の割合26%、輸出の84%を占めている世界的な製造大国で、主な輸出品目は半導体、自動車、石油製品、自動車部品、ディスプレイなどがあります。

\* 出典: KITA, 韓国銀行

## アジアと世界進出の橋頭堡、韓国

巨大経済圏である欧州連合(EU)、アメリカ、中国を含む世界59カ国と21件のFTAを締結しました。

2021年

6,445.4億ドル 世界8位

輸出 貿易額

\* 出典: 産業通商資源部

## 世界最高のデジタルインフラ

韓国はデジタル経済の中核である5G世界初の商用化(2019年04月)を実現し、情報通信技術(ICT)普及は4年連続(2018-2021年)世界1位、2022年世界デジタル競争力8位を達成しました。

\* 出典: OECD(2022)、Open Signal(2022)、スイス国際経営開発大学院(IMD)

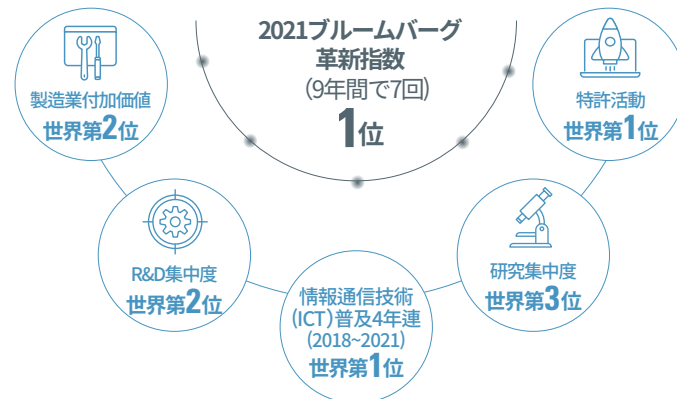
## 2021年ブルームバーグ革新指数世界1位

韓国はR&D、先端技術、特許など7分野の統計数値を指数化して算定されたブルームバーグ革新指数1位の国で、R&D集中度、製造業付加価値、先端技術集中度、研究集中度、特許活動ともに世界上位5位以内を占めています。

2022年

6,839億ドル 世界6位

輸出 貿易額



\* 出典: Bloomberg(February 2021)



\* 出典: www.fta.go.kr(2023.02基準)



人口

337万人

外国人4万9千人含む



面積

771.33km<sup>2</sup>



産業団地(2022)

27個

35.15km<sup>2</sup>



産業構造(2021)

75.8%

サービス業

16.4%

製造

0.5%

農林漁業



国内生産基準

90%

船舶建造

45%

自動車

40%

機械



外国人直接投資(2022)

2.93%

先端産業

45.20%

素材・部品・装備

51.85%

その他



港湾施設(2022)

46船席

2,191万TEU/年

世界7位

コンテナ処理量



主要企業



釜山の国際会議開催現況

- 2019 韓-ASEAN特別首脳会議
- 2017 ITUテレコムワールド
- 2015 米州開発銀行および米州投資公社年次総会
- 2010 G20財務相会議
- 2009 OECD世界フォーラム
- 2005 APEC首脳会議

海外評価

グローバルスマートセンター指数(SCI)世界22位  
(韓国都市の中で1位、英国グローバルコンサルティング機関のジエン社)



国際金融センター指数(GFC)世界29位  
(英国グローバルコンサルティング機関のジエン社)



国際みどり金融指数(GGI)世界21位  
(英国グローバルコンサルティング機関のジエン社)



「2023年息が詰まるほど素敵な旅行地と体験場所25ヶ所」選定  
(ナショナルジオグラフィック)



アジア5位、世界17位のMICE都市  
(2021年UIA集計)



国内評価

釜山、広域市単位世界初の国際安全都市

国際安全都市事業推進による市民の安全強化及び国際的イメージ向上

都市ブランド評判 全国1位  
(韓国企業評判研究所)



仕事・生活均衡 (ワークライフバランス) 指数全国1位  
(雇用労働部)



市民幸福指数 特・広域市1位  
(国会未来研究院)



釜山の都市および産業インフラ

加徳島新空港建設(2029年開港予定)

- 南部圏関門空港として旅客・物流複合機能と24時間安全な空港建設
- 施設面積400万㎡(海上100%)、滑走路3500m



グローバル海洋港湾都市の育成

- 北港再開発事業の早期推進と海運港湾関連産業の高度化で成長動力基盤構築
- 1段階事業、2008-2022: 国際関門機能の親水港湾施設及び商業・業務などの複合機能を造成
- 2段階事業、2020-2030: 港湾区域、鉄道施設、老朽工業団地再開発

均衡発展基盤の構築及び都市空間の革新

- 大都会圏と連結し、加徳島新空港の都心へのアクセスを改善するための広域急行新交通システムを構築(2021-2030)
- エコデルタシティの造成(2012-2023)により、新空港・新港湾と連携した親水生態型自足都市を建設

トライポート基盤のスマート物流中心都市造成

- 北東アジア物流プラットフォームの構築および物流産業育成支援とともに鉄道施設の再生開発、物流交通網の拡充によりトライポート基盤のスマート物流ハブ都市完成
- 複合物流団地造成など物流企業誘致および付加価値創出、港湾クラスター化でグローバル先導港湾構築

大韓民国の過去と現在を抱いて  
世界と未来をつなぐ  
釜山の力!

釜山は地政学的にユーラシア大陸の関門として世界と共にするグローバルハブ都市であり、太平洋時代を切り開く前進基地として跳躍しています。



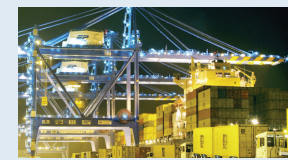
# 釜山の投資地域



**ミウム・ジサ外国人投資地域**  
新成長動力産業、高度技術産業、先端素材部品産業



**エコデルタシティ**  
先端産業、知識文化情報通信産業



**釜山新港背後団地**  
貨物運送業(陸上・航空・鉄道)、食品・医薬品コールドチェーン、国際物流運送サービス業、複合物流製造



**鳴旨国際新都市**  
医療、ヘルスケア、先端R&D、外国教育機関、知識産業センター、オフィス



**オリ一般産業団地**  
飲食物、化粧品、金属、化学、医療、電気、機械、輸送機器



**東南圏放射線医・科学産業団地**  
医療・放射線産業、R&Dなど



**セクタム2地区都市先端産業団地**  
情報通信産業、コンテンツ産業、先端ICT融合・複合知識基盤サービス産業



**釜山国際金融中心地**  
第4次産業基盤フィンテックブロックチェーン、情報通信技術



**北港再開発事業の第1段階**  
親水・港湾施設、商業・業務などの複合機能



**北港再開発事業の第2段階**  
国際交流、金融、ビジネス、R&Dなど

釜山は優秀なインフラと人的資源、ビジョンを基に未来の新成長動力を備え、世界一流都市に向けて跳躍します。釜山と未来を共にする皆様をお待ちしております。



## セクタム2地区都市先端産業団地

- 規模\_ 191万㎡(2016~2027)
- 1段階28万㎡、2段階121万㎡、3段階42万㎡
- 誘致業種\_ 情報通信産業、映画映像ゲームなどのコンテンツ産業、先端ICT融合・複合知識基盤サービス産業バレー造成



## エコデルタシティ

- 規模\_ 11.77km<sup>2</sup>(住居・商業2.91km<sup>2</sup>、産業2.02km<sup>2</sup>、公共5.24km<sup>2</sup>、生態復元など1.6km<sup>2</sup>)
- 誘致業種\_ 住居、商業、R&D、物流、知識情報通信など産業と都市機能が集約されている水辺生態都市
- 第1段階(2012~2023)\_ 都市先端産業団地659,037㎡ / スマートシティ国家モデル都市2,773千㎡、第2段階(2016~2024)、第3段階(2019~2027)



## 北港再開発事業

- 第1段階(2008~2022,153万㎡)\_ 国際関門機能と親水空間造成
- 海洋文化地区(11万3千㎡)のランドマーク敷地の民間開発公募予定
- 第2段階(2020~2030,228万㎡)事業\_ 国際交流、金融、ビジネス、R&Dなど新海洋産業の育成



## 釜山国際金融中心地

- 韓国産業銀行の釜山移転など金融中心地インフラ拡大および先端デジタル金融生態系造成
- BIFC第1段階(2014年完工、D-Space内の海外金融機関誘致可能)および第2段階(2018年完工)\_ 韓国取引所、韓国預託決済院、韓国海洋金融総合センター、マネーロンダリング防止教育訓練機関など公共金融機関に入居
- BIFC第3段階(2025年完工予定、10,293㎡)\_ フィンテックグローバル企業集積、南部圏最大のデジタルバレー造成





ミョンジ(鳴旨)国際新都市

- 規模\_ 640万㎡(第1段階448万㎡、2003～2023年造成/第2段階192万㎡、2022～2028年造成)、外国人投資企業誘致敷地428,886㎡)
- プサン(釜山)・チンヘ(鎭海)経済自由区域の中核地区で、エコデルタシティと連携した国際ビジネスの中心地に浮上
- 誘致業種\_ 研究開発(26,649㎡/29,430㎡)、医療(64,331㎡)、教育(54,180㎡)関連の業種が入居可能



釜山新港背後団地

- 北東アジアの先端施設とインフラ、大規模な背後団地まで備えた世界2位の積み替え港
- 複合物流・製造、陸海空の物流と連携して港湾背後団地に特化した有望企業を発掘・誘致し、付加価値と雇用の創出を牽引
- 西コンテナ埠頭(200,687㎡、2023年入居可能)、南コンテナ埠頭(1,161,000㎡、2030年以降入居可能)

オリ(五里)一般産業団地

- 規模\_ 606,039㎡(企業誘致敷地97,814㎡)、2013～2019年に造成完了
- 誘致業種\_ 化粧品、飲食料品、医療、金属、機械・輸送機器などの業種を誘致して東釜山圏の都市成長を図る産業の中心地に発展



東南圏放射線医科学産業団地

- 規模\_ 148万㎡(企業誘致敷地28筆145,944.9㎡)、2010～2022年に造成完了
- 韓国における放射線技術(RT)分野の中心地として育成
- パワー半導体バリューチェーンの構築\_ パワー半導体研究プラットフォームの構築(2017～2023年)、パワー半導体素子製造専門人材の養成(2020～2024年)
- 融合放射線産業基盤の構築\_ 重粒子加速器の構築(2010～2026年)、輸出型新型研究として開発・実証(2010～2027年)



ミウム(美音)・チサ(智士)外国人投資地域

- 規模\_ 美音(299,584㎡、残余敷地162,940㎡)、智士(298,070㎡、残余敷地19,912㎡)
- 外国人投資企業や国内への回帰企業に賃貸する専用団地で、メカトロニクス、新素材自動車部品、造船資機材などの製造業や先端部品素材産業によって未来の成長をリードしていく中心地
- 敷地価額の1倍以上の投資と入居契約日から5年以内に投資が履行されれば最長で50年間賃貸可能

## 海に面した ワーケーション 都市

釜山市は外国人が投資するのに適した国際的な企業環境と快適な定住環境を整え、グローバルな企業活動の中心拠点に育成していきます。

ワーケーションはWork(仕事)とVacation(休暇)を組み合わせた造語です。働きながら休むことを意味し、仕事と休暇を兼ねた新しい勤務スタイルです。仕事(Work)、生活(Live)、休み(Play)のバランスをとりながら過ごせる都市を目指す釜山はICT、金融、文化、ゲームなどのテレワークに対応できる国内外企業が釜山を経験し、企業投資や企業誘致などのビジネス活動を行えるように支援しています。



宿泊支援

ホテル&リゾート、ビジネスホテルなど



ワークスペースの利用

拠点センター、サテライトセンター、コワーキングスペース(セミナー室、会議室など)、ブックカフェ、スタディカフェなど



観光との連携

希望する企業向けの観光プログラム、連携支援及びイベント運用、文化施設(美術館、博物館など)、アクティビティ(サーフィンなど)

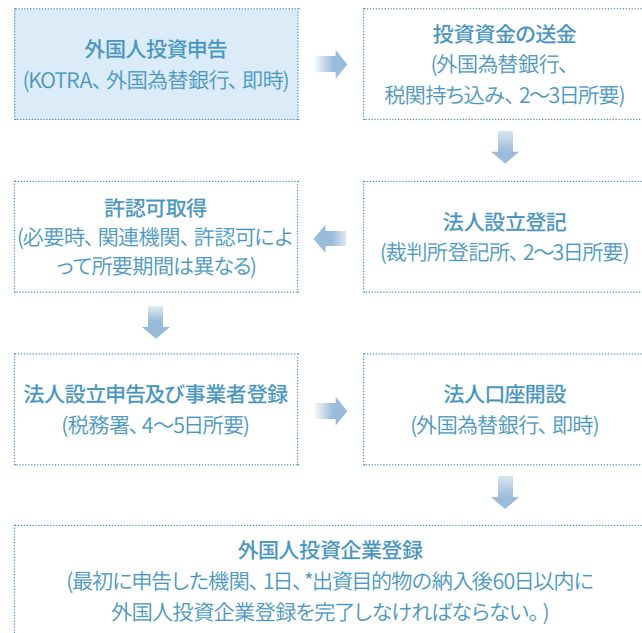




# 投資の手続きとインセンティブ

## 外国人直接投資

手続きは大きく分けると外国人投資申告、投資資金の送金、法人設立登記及び事業者登録、外国人投資企業登録の4段階に分けられます。



\*参考：増資の場合は、外国人投資申告と投資資金の送金後に法人増資登記(裁判所登記所、2~3日所要)を行い、外国人投資企業登録/変更登録(最初に申告した機関、1日所要)も行う。

釜山市はスマート技術、素材、部品などの先端産業をはじめ、エコ、デジタル、バイオ、ヘルスケアなどの未来産業や優れた外国教育機関を誘致して良質の雇用を創出し、働きやすく暮らしやすい都市を目指して努力しています。そのために様々な特典や支援策を設け、外国人直接投資を積極的に誘致しています。

## 投資インセンティブ

租税減免			
<p>法人税/所得税の減免 *2018年12月31日までに申請した場合に限る</p>	<p>地方税(取得税・財産税)の減免</p>		
<p>関税などの免除</p>	<p>外国人技術者の所得税を10年間減免、外国人労働者に対して20年間単一税率(19%)の適用が可能</p>		
現金支援			
<p>土地購入費</p>	<p>賃貸料</p>	<p>雇用補助金及び教育訓練補助金の支援</p>	
立地支援			
<p>賃貸用地の支援</p>	<p>分譲価格の差額補助</p>	<p>賃貸料の減免補助</p>	<p>その他支援</p>



## 投資インセンティブの資格条件と支援内容

区分	資格条件	支援内容
新成長動力・原泉技術随伴事業を伴う事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>新成長動力・原泉技術随伴事業の分野別対象技術及び直接関連のある素材・生産工程などの関連技術を伴う事業を営むために工場施設を設置・運営(2百万ドル以上)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>所得税、法人税：5年間100%、その後2年間は50%減免(2018年12月31日までに租税減免申請を行った場合)</li> <li>取得税(15年)、財産税(10年)：最大100%減免</li> <li>関税、付加価値税、個別消費税：5年間100%減免</li> </ul>
租税減免	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別型                             <ul style="list-style-type: none"> <li>-製造業：3千万ドル以上/観光・レジャー、国際会議：2千万ドル以上</li> <li>-物流業：1千万ドル以上/研究開発施設：2百万ドル以上</li> </ul> </li> <li>団地型                             <ul style="list-style-type: none"> <li>-製造業：1千万ドル以上/物流業：5百万ドル以上</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>所得税、法人税：3年間100%、その後2年間は50%減免(2018年12月31日までに租税減免申請を行った場合)</li> <li>取得税(15年)、財産税(10年)：最大100%減免</li> <li>関税：5年間100%減免</li> </ul>
経済自由区域	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造業、観光・レジャー、国際会議：1千万ドル以上</li> <li>物流業、医療機関：5百万ドル以上</li> <li>研究開発施設：百万ドル以上(研究員10人以上)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>所得税(15年)、財産税(10年)：最大100%減免</li> <li>関税：5年間100%減免</li> </ul>
立地支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人投資比率30%以上</li> <li>入居業種、資格、限度などの条件を満たす場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>賃貸料の減免</li> <li>インフラ支援</li> </ul>
現金支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人投資比率30%以上</li> <li>製造業：部品・素材専門企業、新成長動力・原泉技術随伴事業</li> <li>研究開発施設：研究開発施設の新築(研究員5人以上)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>審査及び協議後に決定</li> </ul>

現金支援とは、新成長動力・原泉技術随伴事業、先端技術及び先端製品事業又は素材部品産業、大規模な雇用を創出する企業、R&Dセンター又は地域本部を設置する企業など、経済への貢献度や事業内容などを評価して一定の条件を満たす場合、審査・交渉を経て事業費の一部を現金で支援する制度です。

\*備考：外国人投資比率30%以上の新株を取得(未処分利益剰余金投資も含む)した場合は現金支援を申請する資格があり、長期借款による投資は除く

### 現金支援の手続き

KOTRA投資拠点貿易館、Invest KOREA又は地方自治体の支援により産業通商資源部(投資誘致課)に申請書を提出すれば、Invest KOREAの外投現金支援センターとPMが条件を満たすかどうかや申請手続き、審査の流れなどについて相談に応じ、サポートします。

<p><b>1</b> 現金支援を申請</p>	<p>[申請]投資家(企業) [受付]産業通商資源部 [支援]KOTRA</p>	<p>申請書及び投資計画書を提出 交渉担当者を指定 PMの指定及び申請</p>	<p><b>5</b> 審議・議決</p>	<p>外国人投資委員会</p> <p>現金支援可否の決定</p>
<p><b>2</b> 審査</p>	<p>事前評価委員会(未処分利益剰余金の再投資に限る)及び評価委員会</p>	<p>現金支援事前評価委員会、評価委員会の結成及び評価</p>	<p><b>6</b> 契約締結</p>	<p>産業通商資源部 -地方自治体 -投資家</p> <p>契約締結後に現金支援金支給(一括・分割支給可能)</p>
<p><b>3</b> 限度算定</p>	<p>限度算定委員会</p>	<p>限度算定委員会の結成及び評価</p>	<p><b>7</b> 事後管理</p>	<p>産業通商資源部、地方自治体、KOTRA</p> <p>投資履行及び執行実績の確認、現金支援金履行内容の検討</p>
<p><b>4</b> 建議書(交渉案の作成)</p>	<p>産業通商資源部 -地方自治体 -企画財政部</p>	<p>建議書(交渉案)作成後、外国人投資委員会に上程</p>		





---

釜山広域市蓮堤区中央大路1001 (郵便番号)47545  
釜山広域市投資誘致課

**TEL** 82 51 888 4461~6

**FAX** 82 51 888 4449

<https://www.investkorea.org/bsn-jp/index.do>